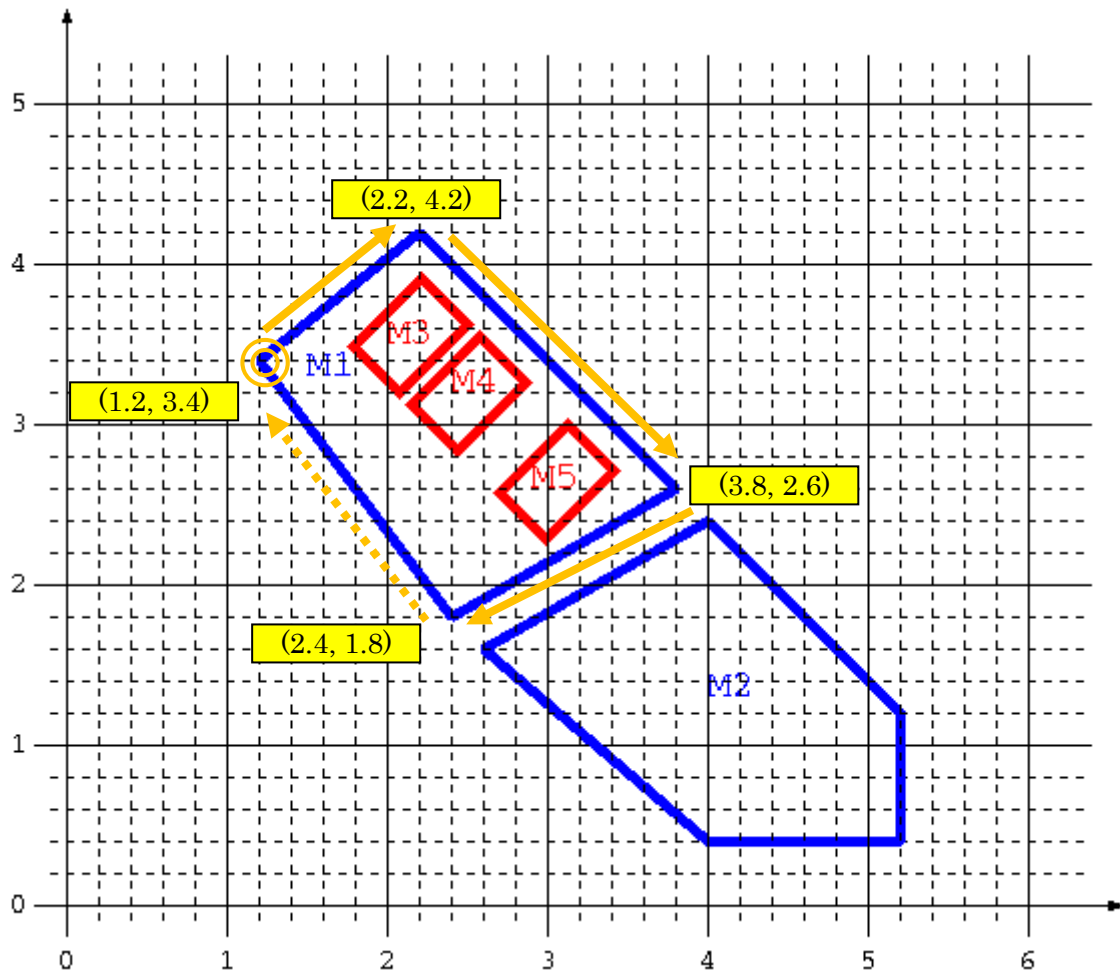


GIS_ex03.pdf の処理手順

1. 配布された資料または GIS_ex03.pdf を印刷したものを準備

- 多角形で表されているそれぞれの図形をデータ化するために、図形ごとに 各頂点の座標を読み取る(図 1)。



M1 に注目し，◎を起点として，右回りに頂点をたどる。各頂点の位置を（水平，垂直）の座標値としてメモしていく。面の場合は，始終点は一致するので始点に戻る手前までをデータにすればよい。

図 1 図面からの座標値の読み取り方の例

2. すべての座標値を調べたら, GIS_example3.xlsm を開き, [DATA]シートに, 図形ごとの値を設定していく。
- 例示されていたデータはクリアしておく。
 - 2行目以降に, 上記の作業でメモした座標値を元に図形データを埋めていく(図 2)。

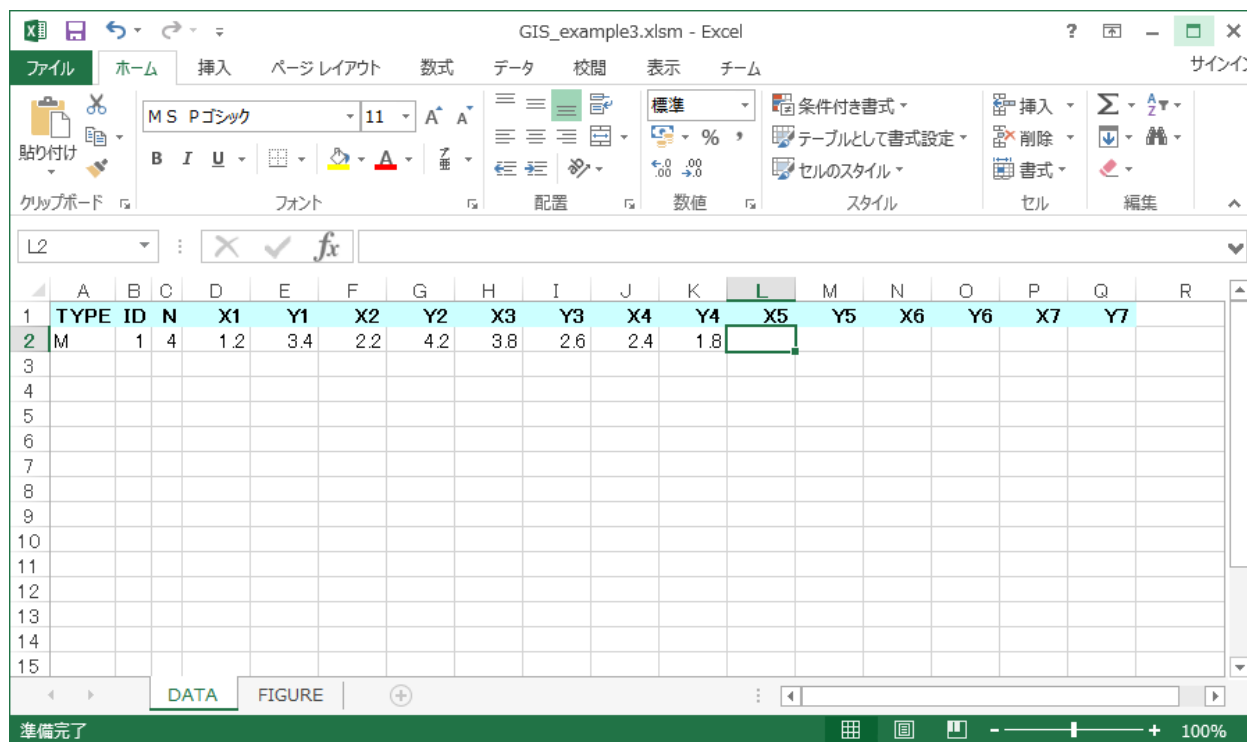


図 2 GIS_example3.xlsm による視覚化データの入力例(一部)

入力例(M1までデータ化した状態):

- A列[TYPE]は, 多角形を示すので, M(または m)を入力
 - B列[ID]は, 識別用の番号(M1であれば 1)を入力
 - C列[N]は, 多角形の頂点数(M1であれば 4)を入力
 - [X_n]には, 起点から始めて, 先の順序(右回り)に読み取った水平位置の座標を入力する。
 - [Y_n]には, 起点から始めて, 先の順序(右回り)に読み取った垂直位置の座標を入力する。
3. [DATA]シートが完成したら, [FIGURE]シートに切り替え, マクロを使って描画
- [表示]→[マクロ]→[マクロの表示](Excel 2002/2003の場合は[ツール]→[マクロ]→[マクロ]と選択)と選択
 - [drawFigure]を選んで[実行]